

2024年度日本・山陰国際サポートセンター事業報告  
(2024年10月1日から2025年9月30日まで)

2024年10月1日から2025年9月30日までの期間における、一般社団法人日本・山陰国際サポートセンターの事業報告は以下のとおりであった。

- 全国と同様に、依然として本県における特定技能生の受け入れも増加傾向にある。
- 指導業務委託契約を締結した会社（アミーゴ島根）が、ミャンマー人材の紹介を始めたことから、ミャンマー語の通訳を確保して対応言語を追加し、社福法人きすき福祉会からの受け入れ要望を受けてミャンマーの介護人材の受け入れ手続きを開始した。
- 残念ながら、ミャンマー側の事情により送出しが大幅延伸となり、キャンセルとなった。
- 県高齢者福祉課から依頼を受けて、雲南市の特養施設で国県の補助事業受託の準備を行ったが、上記の受け入れキャンセルも影響して中止となった。
- フィリピン人材（宿泊、介護）各1名の受け入れ手続きを開始した。
- 説明会は、県社会貢献基金を財源に計画したが不採択だったため開催しなかった。

1. 情報収集・研究

同業者、監理団体や送り出し機関等から情報を収集した。

2. 情報発信

説明希望のあった事業所を訪問した。

3. 人材確保ルートの調査

指導業務委託契約を締結した職業紹介会社により、ミャンマー、ベトナム、インドネシアからの人材紹介が可能となった。また、神田氏からの紹介でフィリピンの送り出し機関とのつながりができた。また、同氏が講師をしている学校の縁で、ネパール人材（宿泊）の支援の可能性が出てきた。

4. 委託者獲得のための活動

個別事業所に対する働きかけは実施できなかったが、各社員からの紹介や直接の問い合わせにより説明を行う機会があった。

5. 国際交流事業の企画・実施

実施しなかった。

6. その他

常務理事が松江市多文化共生推進プラン検討委員に就任予定